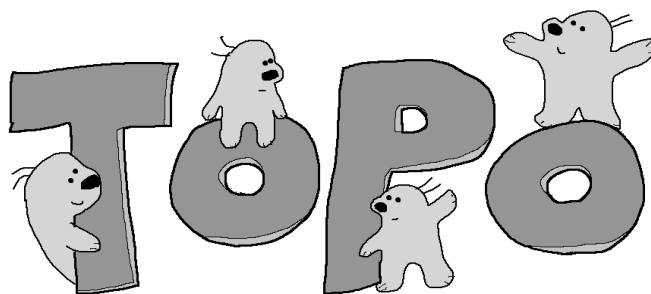


自閉症サポーター講座

もっくんの オモシロ世界



●運動面から知る自閉症の特性と能力 ●自閉症サポーターの提案

開催日 : 2019 年 2 月 24 日(日)

時間 : 午前 10 時～11 時 30 分

場所 : 西宮市市民交流センター
体育室 (裏面に地図記載)

参加費 : 無料

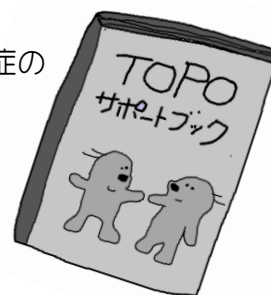
定員 : 15 名

- ・ 障害者支援に携わる方
 - ・ 当事者、保護者の方
 - ・ 地域の民生委員
 - ・ 福祉、教育に興味のある学生
 - ・ スポーツ指導者、愛好者
- ★当日お暇な方・・・

TOPOは余暇支援を通して自閉症の障害特性理解に努めています。

本講座では自閉症についてわかりやすく描いたサポートブックを用いて、自閉症の面白さや魅力が伝わるスポーツ現場からみた特性についてお伝えします。

1. 講義
2. ワークショップ (トポモーション)
簡単な運動をします
上靴をお忘れなく



※トポモーション・・・自閉症当事者と一緒に楽しく身体を動かします。

- TOPOは、《自閉症サポーター》の位置づけを提案します。
- 何ができて何が苦手なのか？実際に自閉症の人と関わってみてわかることがあります。
- どんなサポートがあれば楽しく社会参加できるのか考え、理解してくれる人を増やしたいと思います。

【主催】 特定非営利活動法人 TOPO・西宮市市民交流センター

この講座は平成 30 年度西宮市市民交流センター主催・団体連携事業として開催します



平成 30 年度 西宮市市民交流センター主催団体連携事業

近年、『自閉症』という名称は発達障害と共に報道や書物も増えつつあり、理解が進んでいるように思えます。しかし一方では、独り言や独特の動きをすることにより、外出中に奇異の目で見られたり昨今の治安の悪化のためか、不審者として警察に通報されてしまうケースもあります。駆けつけた警官に押さえつけられたり職務質問をされた経験がトラウマになり、その後の生活の中でフラッシュバックからのパニックに苦しむ人もいます。

個別の特性が多様な自閉症です。

その行動特性や、何ができて何が苦手なのか？実際に自閉症の人と関わってみてわかることがあります。どんなサポートがあれば辛い思いをせずに楽しく社会参加できるのか考え、理解してくれる人を増やすため《自閉症サポーター》の位置づけを提案します。

【参加申し込み】 ※お申込み締め切りは、講座開催日 1 週間前までにお送りください

特定非営利活動法人 T O P O 宛

FAX : 0798-56-8497

Mail : toposun.official@gmail.com

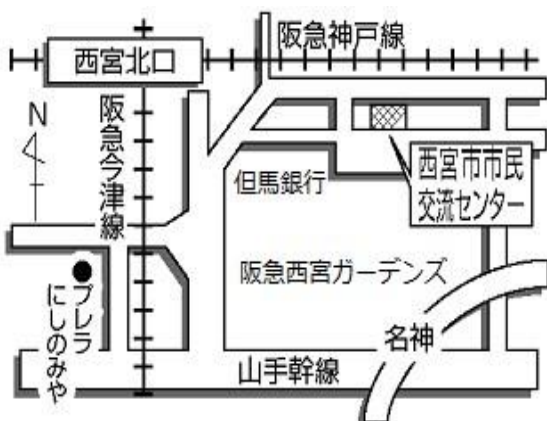


参加者のお名前	電話 or FAX	※（職業）
		当事者・保護者・その他()
		当事者・保護者・その他()
		当事者・保護者・その他()

開催場所 西宮市市民交流センターアクセス

阪急西宮北口駅下車。東改札口から東出口を出ます。

但馬銀行横の通りを東に約 300m ほど行った左側。駅から徒歩約 5 分



問い合わせ先

特定非営利活動法人 T O P O

【住所】 西宮市熊野町 1 番 2-202

【TEL/FAX】 0 7 9 8 - 5 6 - 8 4 9 7

【E=mail】 toposun.official@gmail.com

